

部長挨拶

早稲田大学バドミントン部部长

加藤 勇



今年オリンピックの年、必ず出てくる話題の一つがドーピング問題である。試合となれば勝ちたいし、勝たねばならぬという重圧もあるが、選手はなぜドーピングをするのであろうか。中には選手が知らない内にドーピングされているというもっと悲惨な話もあるそうだが、本人が承知でドーピングすることも多いと聞く。検査装置がより高度になればまたこの機器に検出されないドーピング薬が開発されてくる。イタチごっこである。勝ちたい一心とは言え困ったものである。人間とは弱い動物である。スポーツを通して心身を鍛え、磨くという本来の目的はどこへ行ってしまったのであろうか。今年こそ、きれいなオリ

ンピックが行われることを望むものである。

いきなり暗い話を書いてしまって申し訳ない。試合に勝つためには、日頃の練習と訓練によるしかない。夏季強化宿舎など練習は時には厳しく、つらいこともあるだろうが、バドミントンというスポーツを愛して、トレーニングに励んできた選手諸君には、精神力、体力、技量が備わっている。

今年の早慶戦も両校の選手諸君が持てる力を出し合って、実りある素晴らしい試合にしようではありませんか。

終りになりましたが、毎年のことながら、本早慶戦にご協力頂いた皆様へ感謝致します。

会長挨拶

稲門バドミントンクラブ会長

菊地利明



第44回早慶バドミントン定期戦は、本年は日吉で行われるが、この早慶戦の回数が我が部誕生からの満年齢である。

従って、平成9年は我が部の創立45年ということになるが、先輩である慶応バドミントン部にはこの間一方ならぬお世話になっている。改めて御礼を申し上げる次第である。

さて最近、多くの大学で、今まで必須とされていた体育実技が全て選択に変わったと聞いているが、これは社会環境の変化で、スポーツは今やかなりの地域でやろうと思えば自分の好きなものが出来る施設が充実しつつあると云う事

の裏返しでもある。

こうなると、大学の運動部は大学授業と相乗作用で来た部分もあるので、少なからず影響は出て来ると思う。

しかし、社会的にも昨今は全てのもので大きく変化している。どんな変化があってもそれをクリアして行かなければ時流に流されてしまう今、この伝統ある定期戦を大切に、英知をしぼって盛り上げて貰いたい。

お陰様で、我が部は春季関東リーグ戦を終えた時点で、男女とも一部リーグにいることをOBとしては大変誇りに思っている。

そして今年後半も、この定期戦を土台に早慶の選手諸君の大なる健闘を望むものである。

最後に本日の為、ご協力頂いた方々に深く感謝の意を表すると共に今後ともよろしく願います次第である。

部長挨拶

慶応義塾体育会
バドミントン部々長 高宮利行



毎年梅雨どきになると、9月に行われるバドミントン早慶定期戦のプログラムへの寄稿の依頼がきます。そして、もう今年も早慶戦かと歳月の移る早さに驚かされるのです。

今夏はアトランタでスポーツの祭典オリンピックが開催されますから、スポーツ・ファンにとってもまた関係者にとっても特別な年といえましょう。バドミントンがオリンピックの種目に取り入れられてから時間がかなり経過しましたから、このスポーツの認知度がもう少し上がってもよいのではと思いますが、なかなか期待どおりにはいきません。こんな中であって、早稲田と慶応のように、我が国のバドミントンの発展に寄与して来た2大学が、さらなる前進を遂げなければならないのですが、現状は果たしてどうでしょうか。

せっかく毎年開催されているもっとも伝統ある早慶戦ですから、現役選手にとっては秋のシーズンに向けて、またOB諸兄姉は往年のプレーに近づくべく、好勝負を期待したいと思います。

最後に、この定期戦の開催に向けて努力してくださった両校のOBのかたがた、また審判はじめ大会運営のお手伝いに、また応援にと駆けつけてくださった関係者各位に厚く御礼申し上げます。

会長挨拶

三田バドミントンクラブ会長
岡本圭



今年も早いもので早慶定期戦の季節がやってきました。残念ながらここ数年本塾は苦戦の連続であります。三部に落ちこぼれなかなか二部に這上る事が出来ず残念でなりません。

選手は夏合宿等一所懸命練習に励んでおりますが、この定期戦をステップとして秋のリーグ戦で良い結果を得て、近い将来早稲田と戦える事を希望しております。

伝統の早慶戦も今回で44回を迎え、更にリーグ戦と違った熱戦を期待しております。又、本年はオリンピックイヤーですが、過去両校とも名プレーヤーを輩出しているにもかかわらず、日本代表を送り出しておりません。将来は代表として多くの選手が出場出来る時代が来る事を希望しております。

最後に毎年定期戦開催にあたり御多忙中の処ご協力をいただいた両校のOBはじめ関係者各位の皆様にご感謝の意を表します。

◎ 早慶戦に寄せて

早稲田大学教育学部 昭和59年卒 木内 広史

昭和58年には、早慶戦が3度あった。春秋関東リーグと定期戦のそれである。

春季リーグでは最終日に1-4で敗退、入替戦では4-2で専修大に勝利し、辛くも残留、迎えて9月の定期戦。

8月1日練習開始、初日からトレーニングをガンガンとばすと言う約束であったが、自主トレをしてこない者多数。痙攣、過呼吸なんでもあり。諸先輩方も宮城県唐桑町での合宿に駆けつけ、「今年は勝てるのか」の問いに、「大丈夫です。絶対勝ちます。」と言いきるも多少の不安がないとは言えず、気持ちの中にしまう。

対する慶応、春に続いて定期戦も今年こそはと燃えており、主将馬場君は負けたときは坊主になるとプログラムで公言している。

男のすべてをかけた戦いは10-5で早稲田。勢いに乗り、秋季リーグも4-2で我々の勝利。

思い起こせばこの時代、あれだけ弱い早慶がよくぞ1部で活躍したと思う。その理由はと問われれば、まさしく早慶戦の存在であると私は断言できる。

先輩方が歩んできた栄光の歴史と、その延長上にいるという使命と責任。

悩み、苦しみ、汗、涙、感動、これらすべての出来事は、13年経った今もなお色褪せず、心のなかで光輝き、それはまた指導者としてのエキシにもなっている。

現役諸君には最後に一言。

「強い奴が勝つんじゃない。勝った奴が強いんだ！」健闘を祈る。

健脳食品 オルソ

オルソ24

トローチ状 主成分：ビタミンB₁₂
90コ B群、アミノ酸
¥23,000

スーパーオルソ

顆粒状 主成分：ビタミンB₁₂
90包 B群、アミノ酸、乳酸
¥23,000 菌、イチョウ葉エキス

●ビタミンB₁₂の特徴

- ビタミン類の中で、最も少量で有効。●脳の機能低下の防止と改善に役立つ。●老化防止に役立つ成分を含んでいる。
- 集中力を高めエネルギーを増加させ、健康な神経系の維持の助けとなる。●睡眠生理的にも有効性を発揮している。

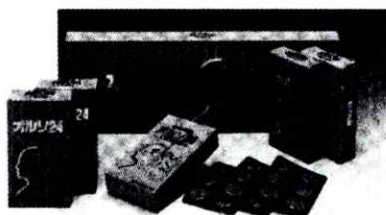
試供品提供 代理店
募集中

製造元 (株)日本オルソ

お問い合わせ TEL 045-561-9654
AM 9:00~PM 6:00

発売元 オルソ・ハーモニー
横浜市港北区日吉本町3-1-21

ボケ防止と青少年の健全育成に



●オルソ24



●スーパーオルソ

慶早戦に寄せて 回

慶応義塾大学法学部 昭和45年卒 平井克英

今年より塾の講師（非常勤）も引き受けることになり、体育関係者やスポーツ指導者と会う機会が多くなった。概してスポーツ全般、早稲田の方が強くなっているという。

慶応のスポーツの低迷に、かつての様な日本の学生スポーツ界のリーダー的存在であった、栄光の時代の復活を願う関係者は多い。バドミントンも例外ではなく、早慶戦のデータを分析するなら、インターハイ上位を有する早稲田の男子、インターハイ経験者を揃えた女子は圧倒的有利と言わざるを得ないだろう。しかし慶応の応援者の一人として、不利であればあるほど、逆境であればこそ、試験の時であり真の強さを試される絶好の時。強者早稲田に選手一人一人が、若き血を燃やし、いかに挑戦するか非常に楽しみにしています。

又、両校OB、OGにとっても楽しい早慶戦、年に一度、懐かしき先輩、同輩、後輩達と会える同窓会の場にもなる。「俺たちの時代はなあー」と現役に説教(?)する人、理論的に解説する人、根性を唱える人、若い者にはまだ負けないと往年のプレーを披露(?)する人、時代を越え、青春時代を過ごしたコートで再会出来る喜びと幸せを感じている事でしょう。

胸中を一句、「君に見る、青春の若き我を、懐かしむ」

現役諸君！ 主役は君たちです。素晴らしい思い出になる試合を期待しています。

そして、いつまでも仲良き早慶戦でありますように！

慶応義塾大学理工学部 昭和60年卒 草場 律

「早慶戦は、やはり面白い。」と参加する度に感じる。それは、高校、女子、大学、OBとオール早稲田、オール慶応の総力戦で、試合の応援、OB戦、飲み会と1日を楽しむことは他の大学のOBでは味わえないだろうからである。しかし、惜しむらくは、勝敗で早稲田に水をあげられていることである。しかし、これは今に始まったことではなくて、自分の現役時代もついに一度も早稲田に勝てなかった。しかも、大学4年の最後の早慶戦は7対7で最後のシングルで負けてしまうという、実に悔しいおもいをした。もっともそのおかげでいまだに下手ながらもバドミントンを続けられているのかもしれない。現役中は夢を実現するよう追い求め、OBは、後輩が夢を果たしてくれると信じるしかない。もちろん、今まで長きに渡って続けてきた早慶戦の伝統とそれに携わってきた方々の御努力は尊敬に値するが、さらなる慶応の奮起を期待して早慶が学生バドミントン界をリードして、その対抗戦である早慶戦が学生の日本一を決めるレベルの高い決戦の場と成って欲しい。

回 早慶戦に寄せて

早稲田大学人間科学部 平成8年卒 石本明男

今年も伝統ある早慶戦が無事開催され、誠に喜ばしく思います。今大会は今後開かれる秋季リーグ戦、全日本学生につながる大事な定期戦だと思います。私も4回出場させてもらった今大会は後の大会にとっても役に立つ定期戦だと思っています。近年の成績は早稲田が連勝していますが、特に早稲田の選手は手を緩める事なく戦ってもらいたいと思います。逆に慶応の諸君は、勝つためのバドミントンをやってもらいたい。胸をかりる気持ちで、なんていう甘ったれた考えはやめてもらいたい。いくら定期戦であっても勝負事なのであるから、勝ちを意識してプレーしてもらいたい。

早慶戦=酒みたいなものである。選手一人一人バドミントンで負けても酒では負けるな。何か一つでも自分の負けた相手に勝つものを見つけろ。それが一番の強くなる秘訣だと思う。その事が4年間早慶戦を体験した感想である。

OB・OGの皆様方、選手を見てやって下さい。私もOBの仲間入りをした訳ですが、選手は色々な事を考えプレーしています。それを分かってあげてほしいと思います。これから上に立つ選手が沢山いる中で、選手を生かすも殺すもOB・OGの方にかかっているのです。遠い石川にいる私ですが、できる事があればしたいと思います。OB・OGあつての選手、選手あつてのOB・OGなので、今大会でお互いの気持ちを分かりあえるような大会であってほしいと思います。

最後になりましたが、今大会を運営なされる方に感謝し、素晴らしい大会になるよう御健闘を心よりお祈り申し上げます。

花は桜木 バトミントンは早稲田
彩は紅 米は豊田屋



米の豊田屋
(土屋米店)

志木本店	0484(71)0204
新座支店	0484(78)4962
志木ニュータウン店	0484(73)2191

慶応義塾大学法学部法律学科 平成8年卒 清水 聖

数々の名勝負が繰り広げられてきた伝統ある慶早定期戦が今年も無事開催されることを、心よりお喜び申し上げます。また、前年度主将として、このように寄稿できることを嬉しく思い、慶早戦ならではの一種異様な雰囲気、懐かしく思い出しています。

私が思うには、慶早戦の素晴らしさはそこに集う人々の数だけドラマがあるということだと思います。そこには、現役時代の熱戦に想いを魅せながらコートを見つめる先輩諸氏、大会開催のために早くから骨を折る運営委員、母校の名誉のために声を枯らす応援団、伝統の一戦を固唾を飲んで見守る多くのギャラリー、そして、プライドを胸に、プレッシャーを背に、新たな歴史を刻むべく必死のプレーを披露する現役選手、の姿があります。こういった、各々の想いが交錯する中での両校の死力を尽くした凌ぎ合いが、慶早戦の醍醐味なのだろうと感じています。

さて、塾選手諸君、春のリーグ戦では苦汁を嘗める結果におわったようですが、その悔しさをバネに主将池内のもとに一丸となって早稲田に立ち向かってほしい。そして久しく遠ざかっている慶早戦勝利の美酒を味わうと共に、秋以降の塾バドミントン部の快進撃の足掛かりとしてほしい。

最後に、慶早両校の皆さんへ、今大会が素晴らしい大会となるようご健闘を心よりお祈り申し上げます。

「歴史と伝統」!! 手作りの店
部員会に! その他のパーティーに!

山 食

慶応義塾三田キャンパス内
TEL 03(3453)5971

早稲田大学バドミントン部主将 西田 孝

今年も早慶バドミントン定期戦を迎えることになりました。本年度で44回目を数えるこの歴史ある大会に主将として出場できることに最高の名誉を感じるとともに主将として我が部に勝利をもたらさなければならないという責任感を強く感じる次第であります。

さて我が早稲田大学バドミントン部には、昨年の秋、インカレ準優勝し、今年の春季リーグ戦では男子は一部5位、女子は一部6位と、主将として納得のいかない成績だと思っています。しかし、この春リーグの屈辱をバネに二回の夏合宿を行い、秋のシーズンに向けて体力的にも精神的にも技術的にも確実に進歩したと確信しております。

この歴史ある早慶戦に勝利を納め、秋季リーグ、インカレにはずみをつけたいと思います。

最後になりましたが、毎年応援激励して頂く、OB・OGの皆様へ厚く御礼申し上げます。第44回早慶バドミントン定期戦が無事に開催されることを願って、主将抱負とかえさせていただきます。

Boys and Girls , be ambitious !



マルチベンダ環境における実践的なパソコン活用方法をアブローチ
システムコンサルティング・システム開発・データ入力

 **エコ株式会社**

代表取締役 細村 悦子 (早大60年卒)

〒135 東京都江東区住吉1-2-26-403

TEL: 03 (3635) 8765 FAX: 03 (3635) 8706

主将抱負



慶応義塾体育会バドミントン部主将 池内 太一

今年も伝統の慶早バドミントン定期戦を迎えることとなりました。今年で44回という伝統ある定期戦に主将として参加できることに名誉を感じ、また今年こそは勝利を我が部にもたらさなければという責任感を強く感じています。

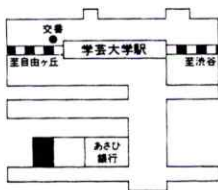
今回春リーグでは、春からのきびしい練習の結果が出ず、3部2位という非常にふがいない結果になってしまいましたが、そのくやしさをバネに夏合宿をこなし、チーム一人一人がこの伝統ある慶早戦の勝利、秋季リーグでの2部復帰をかたく信じて、きびしい練習に耐えてきました。今こそその練習の成果を出す時です。

最後に早稲田の諸君、お互いに日頃の練習の成果を十分に出し、ベストをつくし、くいのないプレーをしようではないか。

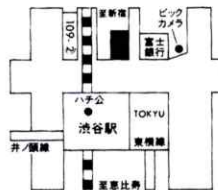
慶應の誇りと意地で今年は勝ちます。

バドミントンプロショップ ウェンブレイ

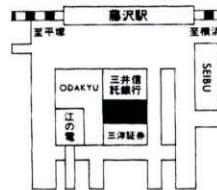
学芸大学
03-3716-2626
目黒区鷹番3-3-4



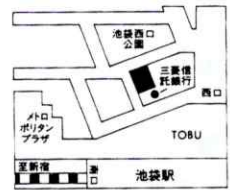
渋谷店
03-3409-6622
渋谷区渋谷1-25-6
第二石栄ビル4F



藤沢店
0466-26-7272
藤沢市南藤沢21-6
サンプラザ藤沢ビル7F



池袋店
03-5952-7070
豊島区西池袋1-14-3
INビル3F



WASEDA



主将

西田 涉

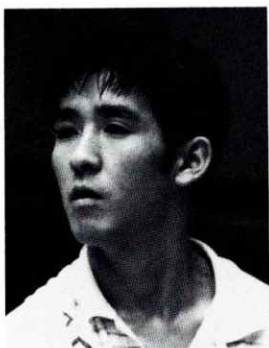
人科4 札幌第一
偽善者の彼の爽やかスマイルに騙され、毒牙にかかった人は数知れず！！



副将

中島 大介

二文4 武蔵野北
MVPを取ると、公言する彼の正体は、エロコーチ。中井への定期券を持っているのはなぜ？



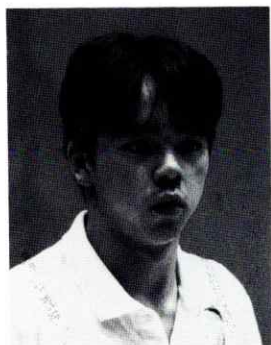
主務
熊谷 亮二

二文4 土浦日大
水商売で鍛えた話術とブ
ラックなネタで部の中枢
に立つこの男、チーマー
は本当の愛を知った。

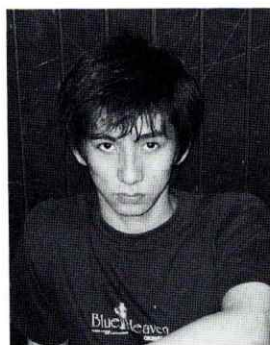


野津 和也

理工4 松江北
ホッケを焼くことが趣味
の彼は、実はモスビー
である。



樋渡 順也
教3 常総学院
自称、部内一の賭博師だ
が、所詮は負け犬。もう
りっぱな借金大王です。



吉川 大助
人科3 高松商
PHS、ポケベルを携帯
し、世界の女の征服を試
みる彼は、夜の町で帝王
と呼ばれるらしい。



一戸 和美
社3 常総学院
最近とても楽しそうと評
判の彼女、その原因は…
何者かに染められつつあ
る今日このごろ。



桜井 宏子
人科3 金沢二水
自慢の黒髪を染め、ピア
スを開けた彼女は石川を
捨て東京人になったつも
りでいるらしい。

高松商
を携帯
版を試
で帝王



下鳥 洋樹

教2 常総学院
今年から、一人暮らしを
始めた彼、そのナルシス
トぶりはとどまる所を知
らない。



高岩 直樹

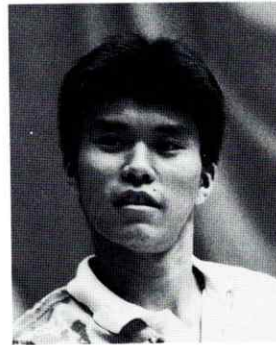
政経2 岡山県立
去年、日頃のガラスに突
っ込んだ彼はりっばな特
攻隊長。「今年は、日吉
に突っ込みます。」

高松商
を携帯
版を試
で帝王



蒔苗 淳

教2 関東第一
バドミントンを離れて三
千年、そろそろその歴史
を披露する時が来たよう
だ。



山田 英孝

人科2 上尾
天上天下唯我独尊がよく
似合う彼は、最近、欲望
の赴くまま行動するサル
と化した。

二水
ピア
川を
つも



木薮 三枝

社会2 九州国際付属
練習後「ビールを飲みた
い」という彼女だが、精
神不安定な時は要注意！



吉田 恵美

一文2 金沢二水
彼女の体重をのせた破壊
的なスマッシュにダイエ
ットの成果が表れる日は
来るのだろうか？



青木 孝徳

教1 常総学院
ファッションにはうるさいが、まだ、日光サル軍団のサル臭さが抜けきれていない。



加藤 耕平

理工1 多摩
ショット同様、飲みでの“キレ”もすごい彼は、よく女にからむ「な。俺の事好きなんだろ？」



松本 徹

人科1 比叡山
春リーグで新人王を取ったこの男の正体は、今年、延暦寺を破門され、下山した破戒僧。



池亀 志帆

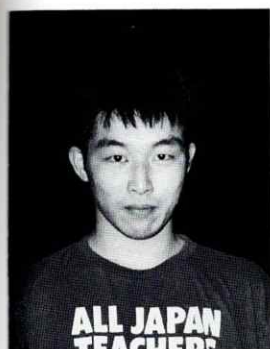
人科1 麻溝台
その名の通り亀のような低姿勢で駆けつける彼女は、子供料金でも心配ないだろう。



稲村 美紀

教1 桐生市立商
カツ丼とうどんを一気に食べる彼女は、かつてダイエットを試みたこともある。

KEIO



主将
池内 太一

法4 高知学芸
退部者とケガに苦悩し続けた彼の後姿には男の哀愁が漂う。主将戦では最後の意地をみせたい。



主務
西村 浩生

法4 慶応志木
強靱な足腰と地をほうフットワークに磨きをかけた。NOVA仕込みの英語でとどめを刺す。



吉野 愛子

文4 淑徳与野
波乱の女子部で悩んだ時期もあったが何とか乗り越えた。最後の舞台で夫の分まで頑張りたい。



大越 岳

経3 慶応
負けず嫌いな性格とスランプを生かしたプレーが特徴。酒豪ではあるが酒事故にあえなく入



山元 大典

経3 慶応
「今日は勉強が…」「ボクが思うには…」など、ナメた言動が鼻につく彼は正真正銘のインチキ。



副務
内藤 良介

政3 静岡
雀荘で万札を投げ同輩に蹴りを入れた彼も副務業にはてんてこまい。憂さ晴らしに、「ツヨシー」



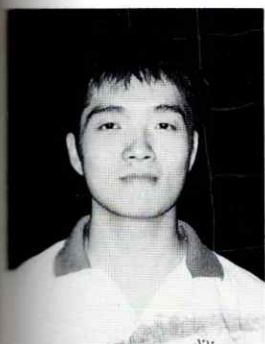
鬼島 孝輔

商3 桐蔭
趣味と実益を兼ね、女子高コーチを務める。パワフルな肉体は立派だがOBには虫酸を走らせた。



石塚 卓志

総3 慶応
バドと麻雀に対する熱意は群を抜く。脱衣場の鏡で腹筋を誇示し、ニヤケるのが日課となった。



川野 武久

総3 慶応

熱愛から冷めた彼はダイエットに成功し、意気軒高の真っ只中。「ニュー川野をお見せします」



山本 順子

文2 慶応女子

とてもいい人ヤマジュンは菓子と十六茶で南武線の旅を楽しむ? 「そんなことないですよ〜」



坏 賢

経2 慶応

元チーマーの彼は極道でも通用することを主将に認められた。鬼島とは一線を越えた仲である。



石田 昇

経2 慶応

体は弱いが語学も弱い。攻撃的な髪形は健在だが一年続けたミサガを上級に切られ泣いていた。



岩崎 信也

経2 慶応

部内の裏情報を取り引きするブローカー。地下組織のため実態はないが暗躍はおてのものらしい。



岸本 真一

経2 慶応

持久力のある足をコートではなく上級の買い物に発揮させる彼はチカンとサインが趣味である。



手島 洋一

経2 慶応
何かとバド界の情報に詳しい彼は制服の下に柔道着を着る。バド以上にモノマネのセンスが抜群。



三輪 敦

法2 経
頑張り屋の彼も遠征で肌が合わずリタイア。鬼軍曹のごとく下級をびるが、実は好青年。



須賀 弘子

文1 慶応女子
入学式の派手な格好は皆を困惑させた。安定した下半身でランニングは速い。好物は赤いウドン。



米谷 香里

経1 慶応女子
早番後はリオへ行き、日頃のストレスを須賀と発散。カレーパワーで一花咲かせたい。



高市 洋行

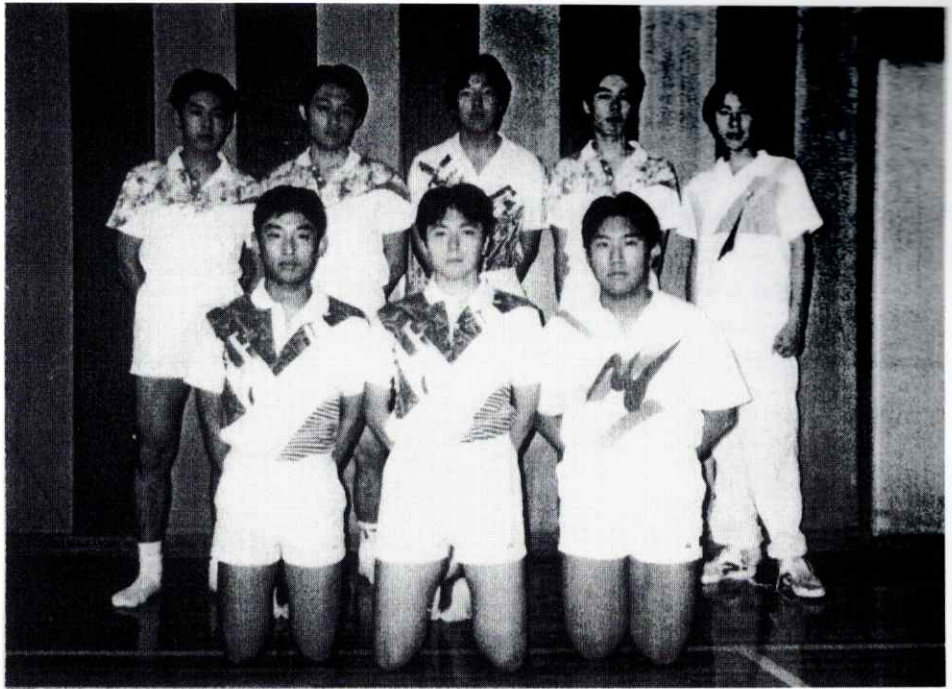
理1 甲陵
一年女子の厳しい教育に不安と動揺の日々を送る。初心者だがガッツがあり今後に期待したい。

早稲田大学高等学院メンバー



部長	関 達也			
主将	君塚尚也	出身中学	市川市立第八中	学年 3年
副将	岡部耕太郎		江東区立深川第三中	3年
主務	高木博		千代田区立麴町中	3年
会計	川口征洋		守谷町立愛宕中	3年
部員	高波善輝		入間市立上藤沢中	3年
	小西慶太郎		板橋区立加賀中	3年
	渡辺哲雄		市川市立第七中	3年
	野口有道		東村山市立第五中	3年
	遠藤高也		杉並区立荻窪中	3年
	正田実		川口市立西中	3年

慶応義塾高等学校メンバー



主将	吉光諭史	出身校	霧ヶ丘中	学年	3年
副将	近藤重人		荻窪中		3年
主務	石田具隆		本郷中		3年
選手	多田義孝		法政二中		3年
	安川尊之		千葉大付属中		3年
	金子直人		荻窪中		3年
	熊谷泰彦		一橋中		3年
	中野英照		法政二中		3年